

会 長 方 針

会長 高瀬 幸一郎

■ ゴードン R. マッキナリー RI 会長テーマ

「CREATE HOPE in the WORLD」(世界に希望を生み出そう)

■ 安行 英文 2680 地区ガバナー 行動指針

「Act with Integrity, Serve with Love, Work for Peace」

(真心の行動、慈愛の奉仕、平和に貢献)

【変化を導く】(特にクラブで問いかけていただきたいこと)

Be (どうあるべきか)、Know (自分の強みを知っているか)、Do (何するべきか)

■ 西脇ロータリークラブ会長 テーマ

「職業人としてプライドを持とう」

あくまでわたし個人的に好きな言葉をテーマとさせていただきました。昨今の RI、地区の考え方からすると、古典的で、重点目標から乖離しているテーマかもしれませんが、「好きこそものの上手なれ」でお許し願います。

ロータリーの目的 第2「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」この項が、私がロータリークラブに身を置く根幹です。そしてこの目的を奨励していることこそが、ロータリークラブが有する他の団体との決定的な「違い」であると認識しています。

安行ガバナーの【変化を導く】問いかけ (Be, Know, Do) を常に考えてクラブを導きなさいと言われていたことの根幹にも、この「違い」があるものと認識しています。面前の現象は日々変化します。だからこそ「変わらない何か」を大切にしたいうえで、Be, Know, Do です。

「職業人としてのプライドを持とう」とは、「利己、利他ともに大切にすること」です。「自分の職業を常に見つめ直し、その質を高め、誇りを持って、職業を通じて世に奉仕すること」これがロータリアンのプライドです。

■ 具体的な行動としては

- 1、例会の充実 (さらに上質な空間になるように工夫する)
- 2、例会時の会員全員卓話の実施 (職業についての思い、あなたがつくっているものは?
他)
- 3、DEI を根付かすための正しい理解、行動
- 4、地区補助金を活用して発達障害の講演会を 15 年ぶりに実施